



八鹿病院

yoka municipal hospital

NEWS



地域に暮らす人々と共に心あたたかな医療をすすめたい

特集

チームで支える手術

- ▶ チーム八鹿病院 看護専門学校「看護師になるまでの道のり」
- ▶ 現場の Expert 緩和ケア看護認定看護師
- ▶ 教えて！健康コラム 「もうちょう」ってどんな病気？
- ▶ 看護部だより 訪問看護師として「その人らしく生きる」を支える
- ▶ トピックス 医師を目指して！セミナーを開催 他
- ▶ インフォメーション 個室料を引き下げました 他

2020

10

月号

公立八鹿病院基本理念

私たちは、地域中核病院として、医の倫理を基本に、質の高い医療と優れたサービスをもって、住民の健康を守り、地域の発展に尽くします。



手術中のようす



術前カンファレンス

執刀医、内科医、放射線科医、麻酔科医、看護師（手術室・外来・病棟）などでカンファレンスをおこないます。



毎朝、手術予定などを確認

全員で手術予定や注意事項の確認をおこない、情報を共有します。



手術器具の準備

手術器具は数えきれないほどの種類があります。手術内容にあわせて準備し、スムーズに受け渡しができるように配置します。



手洗いのようす

入念な手洗いと更衣をすませ、いざ手術室へ。



特集

手術室 大公開！

チームで支える手術

多職種スタッフで
安心・安全な手術を目指す

当院では、外科・整形外科・耳鼻咽喉科・皮膚科・泌尿器科・産婦人科・脳神経外科・歯科口腔外科で、さまざまな手術を年間約800件おこなっています。当院の手術室は6室あり、緊急手術に対応できるようスタッフが常にスタンバイしています。

手術室では、手術が円滑におこなわれるよう、手術前から手術後にかけて、さまざまな取り組みがおこなわれています。すなわち、執刀医や麻酔科医、看護師だけではなく、多くの専門スタッフがチームとなって、患者さんの安心・安全を願い、携わっています。

手術を支える専門スタッフ

(手術室看護師) 手術前の準備から手術中の器具・器械の医師へのスムーズな手渡し、物品の管理や記録を中心的に担う。術前・術中・術後の患者さんのケアや他の職種との連携も重要。

(外来看護師) 必要な検査・麻酔科術前診察日を調整し、手術室看護師・病棟看護師と情報を共有する。

(病棟看護師) 手術室看護師からの情報をもとに患者さんに術後のケアをおこなう。早期回復・早期退院を目標に患者さんに寄り添いケアをおこなう。

(中央材料室) 手術には滅菌された物品が必要不可欠。手術に使う器具の洗浄・滅菌をすべて担う。

(麻酔科医師) 術前・術中・術後に適切に麻酔管理をおこなう医師。手術の進行とともに不安定になる患者さんの容体を医療行為によって生命維持する役割を担う。

(臨床工学技士) 手術当日朝に麻酔機器の点検や術中に使用する機器等の動作確認。手術中の機器トラブル時にも対応する。

(薬剤師) 定期的に手術室の薬剤の点検をおこない、数量や薬品の種類が適正かを点検する。

(検査技師) 心電図など検査が必要な場合に対応する。

(診療放射線技師) 術中や術後など必要な場合に画像撮影に対応する。



手術が決まってから 退院までのながれ

手術をおこなうにあたっては、たくさんの職種が携わりますが、ここでは手術室看護師と麻酔科医の取り組みを紹介します。

手術室看護師

麻酔科医の術前診察に同席。診察中の様子を手術介助をする看護師に伝える。

皮膚や関節の状態など身体の状態を確認しながら、不安や緊張も和ませることができるように顔を合わせて説明する。



患者さんの情報に基づき、必要な物品を準備する。



安心感に繋がられるように、必ず術前訪問した看護師が出迎える。手術部位（左右）の確認など患者間違い防止対策を徹底する。



麻酔科医・執刀医と常に連携する

- 器具の受渡
- 術野の観察
- モニター観察
- 患者さんの保温
- 物品の過不足確認

局所麻酔など意識のある手術時は常に患者さんのそばにいて、声かけや手を握るなど不安が安らぐように心がける。

病棟看護師へ手術状況や術後の指示などを情報提供する。

全身・腰椎麻酔の場合、可能な限り術後に訪問。患者さんの言葉を元に、ケアや看護を確認する。

手術決定

術前診察 (外来)

入院

術前訪問

手術室準備

患者さん入室

麻酔の導入

手術開始

麻酔から 目覚める

病棟へ移動

術後訪問

術後ケア

退院・通院

麻酔科医

服薬状況や合併症の有無などを確認する。術中にかかる麻酔についても説明する。

患者さんの状態を確認する

麻酔薬品、器材の準備をおこなう。臨床検査技師が点検した麻酔機器を麻酔科医師として再度確認する。



目的に合わせた麻酔を確実にこなう。



モニタリングで 全身管理をおこなう

- 心臓の状態、血中酸素・血圧・体温・麻酔ガス濃度などをチェック
- 必要時に投薬や輸液・輸血を実施
- 出血量など看護師と常に情報共有



麻酔からのスムーズな覚醒や抜管をおこなう。

手術当日または翌日以降に病室にて全身状態および痛みの有無をチェックする。



見えないところでも
安心・安全な手術を目指して
サポートしています！



麻酔科 山本 節医師

患者さんが不安にならないよう、術前などは特に気を遣っています。また、術中もモニターを見ながら管理をしっかりできるように心がけています。日々、できることが少しずつですが増えていくことと、退院した患者さんから「手術後も痛みなどなく助かった」という声を聞くと、大変やりがいを感じます。

手術部看護師長 久保田いづみ看護師

安心・安全に手術を受けていただけるよう、日々、多職種と連携し取り組んでいます。患者さんから「手を握ってくれて心強かった」「側にいてもらいありがたかった」という声をいただくことがあり、スタッフ一同あたたかい言葉を励みに頑張ることができています。

令和3年度 推薦・社会人入学：令和2年11月24日（火）
 入学試験日 一般入学：令和2年12月19日（土）



チーム八鹿病院
**公立八鹿病院
 看護専門学校**

公立八鹿病院看護専門学校に入学後
看護師になるまでの道のり

公立八鹿病院看護専門学校は、3年課程・全日制の看護師養成所です。看護に必要な知識や技術を身につけ、保健医療福祉の変化に対応できる基盤と、豊かな人間性を備えて地域社会に貢献できる有能な看護師を育成しています。平成4年以降、約700名の卒業生が社会に立ち、看護の担い手として但馬地域を中心に全国各地で活躍しています。



初めての学校生活にドキドキ！看護や人体の基礎を学ぶ

同じ目標を持った仲間と出会い、人間の身体の仕組みや人と関わることの基礎、人の生活を整えるための看護技術について学びます。初めての実習で、看護の場に足を踏み入れます。



それでもめげずに勉強!

大きな壁が立ちはだかる時も。それでも仲間と支えあいながら前進!



2年次

基礎を元に考える授業、地域とのふれあいから学ぶ

1年次で学んだ基礎を活用して、考える授業が多くなります。地域の実習では、養父市で暮らしておられる方々とふれあい、健康について考えます。また、但馬地域の芸術に触れ感性を磨きます。



地域の公民館で健康長寿についてお話ししました

3年次

実習は緊張するけど、自ら考え行動できるように!

大半は医療現場実習で学ぶ！3年間の学びの総まとめ

八鹿病院・豊岡病院・介護老人保健施設・訪問看護ステーション・地域活動支援センター・子育て広場・特別支援学校・認定こども園などでの実習が中心です。看護の実践能力の向上に向けた演習やケーススタディにも取り組み、3年間の学びのまとめをします。



八鹿病院緩和ケア病棟のカンファレンスに参加

看護師

病院などで勤務

助産師・保健師

さらに養成学校・国家試験受験が必要

3月 国家試験合格発表

看護師免許取得!

2月 看護師国家試験受験

3月 看護学校卒業

現場の Expert エキスパート

File.10

緩和ケア看護 認定看護師

緩和ケア病棟
小浜 真利子



緩和ケア看護認定看護師とは？

日本看護協会の緩和ケアについての専門的な研修を受け、認定された看護師です。がんなど、完治が難しい病気をもち患者さんとそのご家族の体の痛みや気持ちのつらさを受けとめ緩和し、患者さんとご家族の望む生活を支えます。

なぜこの資格を目指したの？

がん終末期の患者さんに体と心のつらさを和らげるケアをおこなった後、『楽になりました。少し痛みはあるけど、辛抱できます』と言われました。その時、私は患者さんが我慢しておられることに気づき、苦痛をそのまま表現できたり、我慢しなくてもいいようになってもらいたいなと感じました。この経験から、身体面や精神面などさまざまな苦痛をもつ患者さんが、我慢せずにその人らしく過ごせるよう緩和ケアの知識と技術をより多く身につけたいと思いました。

普段はどんなことをしているの？

緩和ケア病棟で、患者さんごとに異なるさまざまな苦痛を受けとめ和らげるケアをおこなっています。痛みだけでなく、息苦しさなど体のつらさには薬を使うだけではありません。痛い所に手を添えて痛みや不安を和らげたり、傍に寄り添い患者さんの言葉を丁寧に聴き、つらさを和らげるための方法を患者さんと一緒に考えます。心のつらさや困りごとには一人一人の思いを聴き、患者さんやご家族が自分たちの力で乗り越えられるよう支援します。また、院内スタッフから患者さんの痛みや不安などの相談を受け、そのつらさを和らげるケアを緩和ケアチームの一員として一緒に考えています。患者さんが、がんと診断を受けた時からどこにいても緩和ケアが受けられるよう、病院全体でケアできることを目標にしています。

今後の目標、大切にしていきたいことは？

がん告知時から終末期まで、がん患者さんのその人らしい生活や生き方を支えることができる緩和ケアを、病院全体でおこなうことを目標としています。そのために、病院スタッフ全員が一人一人の患者さんやご家族の思いや価値観を大切にしたいケアができるよう日々取り組んでいます。

訪問看護師として「その人らしく生きる」を支える

南但訪問看護センター 看護師 尾崎 八寿子



かんごぶ 看護部だより

10年間訪問看護師として、利用者様・そのご家族との出会いを大切にしてきました。訪問看護師はあくまでも「一訪問者」です。利用者様の家を訪れる者として、まずマナーをわきまえた態度・行動がもとめられ、接遇を大切にすることが信頼につながっています。最近、亡くなられた利用者様の妻が会いに来てくださいました。「看護師さんが来てくれると思ったら、安心して連れて帰ることができました。家で亡くなるのがあの人望みでした。あの人私も大満足です」と、「家で死にたい」と当初から話していた利用者様が生前親しんでいた家で、妻に看取られながら亡くなることができました。「人生会議」という言葉を最近、よく耳にします。高齢・多死社会の中で「最後まで、その人が望むところでその人らしく生きる」ことを支える訪問看護師の関りが問われています。

今後もその方の生活歴を理解し、価値観、死生観などに謙虚に耳を傾け、心の声を聴き続けたいと思います。そして、住み慣れた地域で安心して在宅生活を送ることができるように医療機関や地域の関係職種の方々と連携し、利用者様、ご家族を支えていきたいと思っています。

感染対策実施について ～ご協力をお願いします～

公立八鹿病院

●全病棟の面会原則禁止

ただし、入院日・退院日、手術日、病院から来院を依頼した場合は例外的に面会していただけます

※発熱・咳等の症状のある方は面会をご遠慮ください。
※面会者は成人家族または介護者1名のみ限定します。
※面会時はマスク着用の上、10分以内をお願いします。
※面会・荷物の受け渡し時は病棟エレベーターホールでおこないます。(病室には入室禁止)

●東玄関など入館時の体温測定（終日）

発熱（37.5度以上）がある方は、お近くの職員の指示にしたがってください

●西玄関の終日閉鎖（平日・休日）（出るときのみ通行可能）

●手指消毒・マスク着用の徹底



オンライン面会を実施しています
(対象) 緩和ケア病棟入院中の方

緩和ケア病棟へ入院中の方を対象に、当院1階にてタブレット端末を利用した面会が可能です。詳しくはお問い合わせください。
（お問い合わせ）緩和ケア病棟

老人保健施設

●入所利用者への面会禁止

(老健1階にてタブレット端末を利用した面会は可能)

●玄関での入館時の体温測定・体調確認

●手指消毒・マスク着用の徹底

●入所・通所時の体温測定・体調確認のお願い など (利用者・介護者)

※その他、各施設にてソーシャルディスタンスの推奨（座席の間引きや飛沫飛散防止シートの設置）、清掃・消毒作業の徹底、職員の検温・手指消毒・マスク着用の徹底、感染対策研修実施、状況に応じた感染対策の検討などをおこなっています。

※これは、令和2年10月1日現在の情報です。状況により変更となる場合もありますので、詳しくは当院ホームページをご確認いただくか、各施設へお電話にてお問い合わせください。

南但訪問看護センター 居宅介護支援事業所

●訪問前の体温測定・体調確認のお願い (利用者・ご家族)

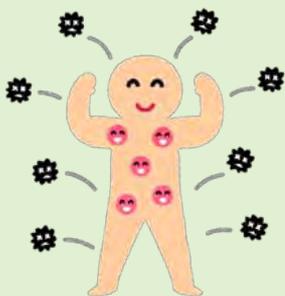
●マスク着用のおお願い など (利用者・ご家族)

インフルエンザ



肺炎球菌

予防接種を受けましょう



今冬の新型コロナウイルス感染症とインフルエンザの同時流行が懸念されています。現在、新型コロナウイルスのワクチンは開発中ですが、重症化を防ぐために今できることとして、インフルエンザや肺炎球菌（65歳以上で対象の方）の予防接種をおすすめします。

特に、重症化のリスクがある**高齢者・高血圧・糖尿病・透析を受けているなど基礎疾患のある方、妊婦さん、乳幼児**については、早めに予防接種を受けましょう。

【お問い合わせ】（当院に通院中の方）通院中の診療科 （未受診の方）内科外来

「ひだまりの会」 開催中止のお知らせ

緩和ケア遺族会「ひだまりの会」（毎年10月頃開催）は、新型コロナウイルス感染予防のため今年度の開催を中止します。
【お問い合わせ】緩和ケア病棟

医療のスペシャリストが
伝授する

教えて！
健康
コラム

「もうちょう」ってどんな病気？

外科 大原 忠敬

「もうちょう」という病気を知らない方は少ないと思いますが、正しく知っている方は少ないかもしれません。「もうちょう」はおなかが痛くなる病気として有名ですが、正確には「虫垂炎（ちゅうすいえん）」といいます。

症状がさまざまで診断が困難なこともある

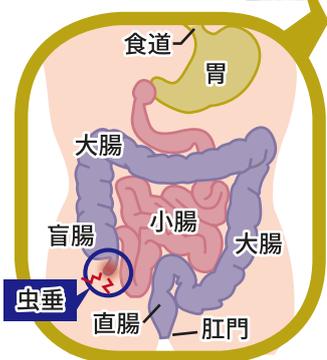
虫垂は大腸の一部である盲腸にくっついた細長い臓器で右下腹部にあり、この虫垂に炎症が起こった状態が虫垂炎です。原因は完全には分かっていませんが、便や腫瘍により虫垂の入り口が詰まり虫垂の中で細菌が繁殖して化膿すると考えられています。ふつうの腸炎であれば腸の中で細菌が増えなくても下痢をして流されますが、詰まった虫垂内では細菌の逃げ道がないため炎症が進みやすいのです。

自覚症状としては、発熱や吐き気に加えて

虫垂炎のしくみ

[主な症状]

- 発熱・吐き気
- みぞおち～右腹部の痛み



みぞおちに痛みが出現し、次第に強い痛みが右下腹部に移動していくことが特徴です。しかしながら患者さんによって症状も様々であるため、診断が困難な場合もあります。

薬物療法と腹腔鏡手術で治療する

一般的には炎症が軽い場合は抗生剤により治療し（いわゆる「散らす」という治療です）、中等度から高度の場合は手術が選択されます。ただし抗生剤でよくならない場合には手術が必要になりますし、抗生剤で治った後も10〜30%の患者さんが再発することから軽症の患者さんに手術をお勧めすることもあります。

手術では通常は虫垂のみを切除します。以前は右下腹部を数センチ開腹して手術をおこなっていましたが、現在では腹腔鏡を用いた手術が主流となっています。おへそにあけた小さな穴からおなかの中にカメラ（直径5ミリ）を入れて観察しながら虫垂を切除する方法です。傷が小さいため手術後の痛みが軽く、入院期間も3〜4日間程度と短くすみます。

ただし虫垂炎の治療方法には様々な考え方があり、それぞれ長所と短所があるので担当医とよく相談してください。

八鹿病院 topics

研修

医師を目指す高校生・医学生向けに
セミナーを開催しました

医学部進学を目指す高校生を対象とした「医師を目指す高校生のためのセミナー」を、8月6日、公立八鹿病院・養父市の主催で開催しました。また、8月7日には当組合の修学資金貸与生を対象とした夏季セミナー、8月21日には養成医学生を対象とした夏季セミナーなど全てオンラインで開催しました。



当院のセミナーを受講される高校生や医学部の皆さんが、将来、地域の患者さんのために活躍する医師となれるよう、今後もサポートを続けていきたいと考えています。

先意向の医学生と
先輩医師との
意見交換のようす

受賞!

公立八鹿病院 看護部長 高階優子さん
兵庫県看護功績賞を受賞しました



公立八鹿病院看護部長の高階優子さんが、令和2年度兵庫県看護功績賞を受賞しました。

高階優子さんは、約24年の長きにわたり当院の看護師として外来や病棟などさまざまな部門において、多くの患者さんに寄り添い、支え続けてきました。平成31年からは看護部長として、看護師の育成等にも尽力しました。

また、長年兵庫県看護協会の役員としてさまざまな業務に取り組みなど、それらの功績が認められこのたび受賞の運びとなりました。

個室料を引き下げました

令和2年9月1日から次のとおり個室料を引き下げ、さらにご利用いただきやすくなりました。

◆特別室（6病棟）の1日の料金

【変更前】15,000円（構成市町外の方：17,000円）

【変更後】10,000円（構成市町外の方：12,000円）

◆緩和ケア病棟（11病棟）個室（A）の1日の料金

【変更前】6,000円（構成市町外の方：7,000円）

【変更後】3,000円（構成市町外の方：3,500円）

※全て税別です

※構成市町外とは、養父市・香美町（村岡区・小代区）以外にお住まいの方です

※特別室・緩和ケア病棟個室（A）以外の個室料金は従来どおり変わりません。



特別室（6病棟）

病棟移転のお知らせ

院内環境整備のため、令和2年10月から12月にかけて病棟移転をおこなう予定です。

次の病棟に入院中の患者さんならびにご家族の皆さまには、ご理解とご協力をお願いします。



10月1日から 初診時選定療養費が変わりました

初診時に紹介状なしで受診された場合

例外を除き、一律 **5,000円**のお支払いが必要です（歯科口腔外科は3,000円）

※全て税込

※状態が落ち着き、他の医療機関へ紹介されたあとに当院での診療を希望し受診された場合も、10月以降お支払いが必要となります。（一律2,500円（歯科口腔外科は1,500円））

◎乳幼児・子ども医療、母子家庭等医療、高齢期移行の助成を受けている方は**例外を除き**、10月以降、初診時選定療養費（上記金額）のお支払いが必要です。

例外

初診時に紹介状なしでも初診時選定療養費のお支払いが不要な場合もあります！

- 近隣にない次の診療科を受診の方
皮膚科・産婦人科・泌尿器科・麻酔科
放射線科・緩和ケア科
- 救急受診の方（緊急やむを得ない場合）
- 休日・夜間受診の方 など

当院を初めて受診されるときは、**かかりつけ医の紹介状持参**にご協力ください。

【お問い合わせ】医事課

医師異動のお知らせ

【新任医師】

令和2年10月1日付
よろしくお祈いします

まつお じろう
【外科】松尾 二郎



【退任医師】 令和2年9月30日付

お世話になりありがとうございました

【外科】濱口 真里

医師を目指す
皆さんへ 医師修学資金貸与制度
令和3年度利用者募集



最大**3,152万円**の
サポートが受けられます

入学金や授業料などに
お役立てください！

【受付期間】令和2年**10月26日(月)**～**11月20日(金)**必着

【試験日】令和2年**12月6日(日)**

詳しくは当院ホームページにてご確認ください。

【お問い合わせ・お申し込み】人事会計課